

題字 青山杉雨先生

発行
鴻徳神社社務所

〒273-0122
千葉県鎌ヶ谷市
東初富1丁目10番28号
TEL/FAX 047-444-6750
<http://www.kotoku-jinja.jp/>



ことたま通信 「因果の法則」を知る

連日、凶悪事件や殺人の報道を目にします。物質的には豊かになっても人々の心が貧しくなっているのです。悪いことをしてもバチが当たらないと思うから、犯人は人を傷つけたり、お金を盗むのでしょうか。昔から「お天道様が見ている」という言葉がありますが、実際にお天道様は私たち一人ひとりの行動を一部始終見ています。お天道様とは神さまのこと、すなわち**宇宙の法則**です。ここでは「**因果の法則**」が大切です。原因があるから結果が起こる。例えば、他人に意地悪をすると、自分が

人から意地悪を受けることになります。人を呪わば穴二つとはこのことです。逆に人を親切にすると、人から親切を受けます。つまり情けは人のためならずです。因果の清算のタイミングはその人の学び

に合わせて神さまが見計らって起こしてくれれます。すぐに起こる場合もあれば、過去生から現世にかけて起こる場合もあります。その「+と-」の**厳密さは寸分も狂うことはありません**。損も徳もしないのです。

電車に乗って誰かに足を踏まれたら、過去に自分が誰かの足を踏んだのだと諦めましょう。正負の法則は**厳密**です、怒ってはいけません。一つひとつの行動が自分に返ってくるのだと思えば、悪いことをしなくなるどころか、良いことをしたくなります。今こそ**良い因果のタネをまきま**しょう。

夏越大祓

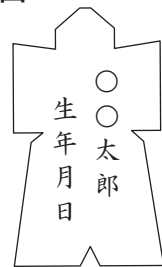
なごしのおおはらい

6月30日(土曜日) 午後1時
申込不要、ご参加自由

大祓式とは、日頃無意識のうちに心身に積み重なる罪穢れ、過ち、災いを形代に移して除去する神事。

※形代の中央には氏名・生年月日を記入し、形代で肩を「左・右・左」の三回なで、息を三回吹きかけて櫃に納めます。

大祓式終了後、社務所にて月例講話を開催します。是非ご参加ください。



形代 (かたしろ)

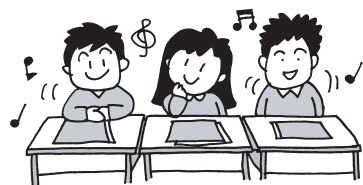
平成十九年 行事予定	6月 3日(日) 午後1時	月例講話
	30日(土) 午後1時	夏越大祓
	8月 5日(日) 午後1時	月例講話
	9月 2日(日) 午後1時	月例講話
	10月 7日(日) 午後1時	式年祭 ※
	11月 4日(日) 午後1時	月例講話
	12月 2日(日) 午後1時	月例講話
	16日(日) 午前10時	もちつき
	30日(日) 午後1時	師走大祓

※「式年祭」は9月30日から10月7日へ日程変更となります。ご了承ください。

崇敬会のごあんない

崇敬会にご入会いただきますと、社報(毎月発行)を定期的に郵送いたします。社務所宛に氏名・ご住所をFAXしてください。

月例講話



「にこありの会
～月に一回、こころの充電。」

主な内容

参 拝 拝殿でおはらいを受けて、祓詞（はらいことば）と神拝詞を唱和することにより、心身を浄めます。

講 話 霊学を中心に、神棚の祀り方などについてもお話します。

古事記講読 日本最古の歴史書である古事記の中から「天地のはじめ」「神々の誕生」「天照大神」「須佐之男命」など核となるエピソードを毎月二編ずつゆっくり読んでいきます。

※テキスト：「母と子におくる日本の神話」（出雲井晶・著）

（購入希望の方は、実費1,300円をご用意ください。）

講 演 教育、福祉など各界の専門家をお迎えしてご講演いただきます。

神伝教奏上 人間のあり方を説いた、古神道の祝詞を唱和します。

日常を豊かに生きるための
生活の知恵のお話をいたします。
初めての方でも、どうぞお気軽にご参加ください。

毎月第1日曜 午後1時～4時 於 社務所
茶菓代500円 ※事前申込は不要です。

これまでの月例講話

◆ 第一回（四月一日）

◎ 講話 「ニコニコと、ありがとう」

- ① 神さまとは、理屈では説明がつかないが、間違いなく存在する。自分の心から湧き上がる実感こそが神や仏の実像。
- ② 神界・霊界・幽界のしくみ
- ③ 人間は悲喜こもごもの経験を通して成長する。
- ④ 全ての現実を直視することが向上への道。
- ⑤ 全ての出来事は、神が与えた試験。全ての出来事に「ニコニコと、ありがとう」を。

◆ 第二回（五月六日）

◎ 講話 「神ありの生活に向かって」

- ① 祓詞・神拝詞とは何か。
- ② 先祖一人が欠けても自分は今ここに存在しない。
- ③ なかなか貴重で、なかなか無いことだから「有り難い」。
- ④ 神棚仏壇は一家の精神の中心。
- ⑤ 人の為に役立つことをする。
- ⑥ 日常の中でよい想念を持ち、よい言霊を使う。

◎ 講演 「豊受の神の恵み」

（宮司 神尾 真司）

- ① 神仏の無い生活は危険。
- ② 「明浄正直」は日本の精神。
- ③ 本居宣長のうた
く朝夕に物食うごとに豊受の神の恵みを思へ世の人く

月例講話予告

第3回 6月3日（日） 講話「霊学のすすめ」（鴻徳神社 神尾 慶太）
日常生活に密着した霊学3テーマ、波長の法則・因果の法則・浄化作用（事故や病気）について詳しくお話いたします。

第4回 6月30日（土） 講演「メタボリック症候群をいかに防ぐか」
（医療コンサルタント 飯沼隆司）
市の健康検査で渡される「血液検査結果表」の見方についてもお話します。お持ちの方は是非ご持参ください。

第4回 8月5日（日） 講演「日本の家庭像・その原型型」
（元習志野市立第四中学校長 鷹野 智一）
～大相撲・中村部屋（元富士桜）の稽古に診る～
スライドを見ながら実践としての教育のあり方を考えます。

※予定は変更になる場合があります。

社報へのご意見・ご感想を
お寄せください。
FAX 047-444-6750
Eメール info@kotoku-jinja.jp

◆ 鴻徳神社について ◆



鴻徳神社の御祭神である五穀の大神（五穀さま）は災厄を払い智慧と福德を授ける霊験あらたかな御神霊であります。皆様
の厚いご信心により大神様のご神徳に浴されます様祈念いたします。

千葉県鎌ヶ谷市東初富一丁目十番二十八号
TEL・FAX 047(444)6750
<http://www.kotoku-jinja.jp/>

ご祈願・昇殿参拝を申し受けます。
お気軽にご相談ください。

初宮詣、厄祓、家内安全、交通安全、心願成就、自動車祓地鎮祭、ご自宅神棚設置、他
（御神札・御守は随時授与）

